

1. 過去1年に新たに取り組んだ取組の概要

- ・ マイバッグの利用を推進し、レジ袋の削減を図るために「レジ袋削減協力店」ステッカーをレジ袋の削減に協力してもらえる店舗を対象に配布し、掲示を依頼した。
- ・ 小規模小売店については商店会等を通じて協力を要請したほか、大規模店舗についても個別に協力を依頼した。

2. 当該取組の関係者及びその役割について

- ・ 船橋市から、小規模の小売店には商店会等を通じて、大規模店舗については個別に「レジ袋削減協力店」の取組みについて協力を依頼した。
- ・ なお、既にレジ袋の削減について取組みが行われていた大規模店舗からは比較的協力を得られやすかったのに対し、商店会等小売店からは当初の反応が大規模店舗と比較して慎重な印象を受けた。

3. 当該取組に対する評価について

- ・ レジ袋の削減に協力してもらう店舗数、種類を増やすことができた点において、一定の成果をあげることができた。
- ・ しかしながら、まだレジ袋の削減に協力が得られていない店舗も多数あることから、今後もこの取組みを継続していく必要があると考える。

4. 当該取組実施時の苦労点・課題について

- ・ 小規模の小売店に対しては商店会等を通じて協力を要請していたが、当初はレジ袋を削減することがサービスや売上げの低下に繋がるのではないかといった意見が聞かれ、商店会の理解を得ることが難しかった。